

白山山系 赤兔山 鳩ヶ湯から周回

2013年5月26日(日) 晴れ

メンバー L:池田T(記)、ヤマメ

ブナの新緑を求めて白山山系の赤兔山を訪ねた。その鮮やかな新緑は期待以上であった。

鳩ヶ湯温泉(現在休業中)から約500m道路を進むと林道入り口がある。ここが赤兔山登山口となるのだが標識は何も無い。向かい側に車が4~5台停められるスペースがあったのでここに車をデポ。今回の周回ルートの起点とする。しばらくは林道を登っていく。途中で地形図には記載されていない分かれ道があり、右に進む。標高730mで林道を離れて山道に入る。ここにも標識は無い。



積雪で根元が曲がったとみられる杉



たんどう谷の渡渉点。何とか靴を濡らさずに済んだ

ルートは概ね明瞭であるが、分かりにくい箇所も少しある。指導標や赤テープはほとんど無い。



標高1300mあたり



立派な枝ぶりのブナ

標高1400mあたりから残雪が出てくる。1450mから山頂直下まではずっと雪。雪は柔らかいが、自分はトレッキングシューズで蹴りこみが効き難かったので軽アイゼンを付けた。



残雪の白とブナの新緑の組み合わせが良い



山頂直下まで残雪の上を歩く

山頂直下で雪は無くなる。笹藪の中に道がついているのでかき分けながら登る。山頂には誰もおらず、静かであった。白山をはじめとする展望に恵まれた。



山頂にて。右に少し写っているのが白山主峰



外も中もきれいな赤兎避難小屋

山頂から200mほど進むとルートは右に直角に曲がり、急な下りとなる。雪は無いがかなり急なので 周囲の木を掴みながら下る。下りきってから1530mピークまでの登り返しは雪の急斜面。トレースは全く無い。1530mピークから杉峠までの間は稜線歩きではあるが、雪と笹藪が交互に登場し、ルートが分かり難い。



ブナと残雪



暑い中の笹藪は結構キツかった

杉峠から先の登山道は良く整備されていて歩き易かった。



今回のルートで見た一番の大木。胸高直径は約1m。



正面は三ノ峰

六本槍で縦走路を離れて小池に向って下る。最初はかなりの急坂である。やがて傾斜は緩くなり、林道に降り立つ。そこからは東に向かい、刈込池を見に行つた。林道を外れて橋を渡り、急な坂道を登ると平坦なブナの森に出る。刈込池はひっそりと静まっていた。



刈込池の手前。ここもブナが豊富。



刈込池の岸边はブナの落葉で埋まっていた

池を離れて少し登り返した後、今後は急で長い下りとなる。階段が整備されているが、こちらから登るのは大変だろう。林道に出て約1km歩いて小池公園に到着。ヤマメにはここで待ってもらい、自分だけが空身で車を回収に行った。途中で通りかかった車に載せてもらい、予定よりも早く公園に戻ることが出来た。福井県の人とはとても親切だった。



<タイム> 登山口5:00-林道から山道へ5:30-たんどう谷渡渉6:45-赤兎山9:30-杉峠12:30-六本檜14:00 林道15:00-刈込池16:00-小池公園16:40-登山口17:15